

令和3年度

面接相談スキルアップ研修

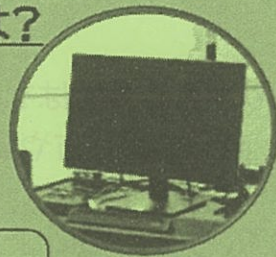
利用者や職員と【話をするとき】、【聴くとき】、自分ってどんな風に見えているんだろう…

この研修では、あなたが相談対応する場面をビデオに録画して、実際に見てもらいます。
自身の表情や、クセに気づき、良くも悪くも驚くこと間違いなし！
その気づきが、とっても大切なんです！

目的 コミュニケーションラボシステムを活用し、援助的コミュニケーションについて実践的に学びます。自分自身のコミュニケーションパターンに気づき、援助者としての自己理解を促進させることにより、相談援助の場面におけるスキルアップをめざします。

コミュニケーションラボシステムとは？

ビデオカメラ、モニターなどの機器を使用して、受講者2名の模擬面接の様子をビデオで撮影し、分析するための、本研修専用の機材です。



相談業務のなかだけでなく、利用者さんとの会話や職場での職員同士のコミュニケーションにも役立ちます！！

日時 令和4年2月15日(火)、3月1日(火)、3月15日(火)

各回とも、9:30～16:30(全3回コース)

対象 社会福祉施設の職員 *特に新任・中堅職員の方オススメです♪
※講座と講座の間に課題(逐語録の作成等)が出されます。

講師 関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科 准教授 川島 恵美 氏

受講料 10,000円(事前振込払い)
※申込締切後、受講決定通知と共に振込方法についてお知らせします。

会場 こうべ市民福祉交流センター 3階302教室

持ち物 データが入っていない8GB 以上の USB 

定員 18名 ※申込多数の場合は抽選

締切 令和4年1月25日(火) ※締切後のお申し込みについては、お問い合わせください。

申込方法 市民福祉大学ホームページ(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp>)より申し込み
※お知らせいただいた個人情報研修にかかる事務以外には一切使用いたしません。

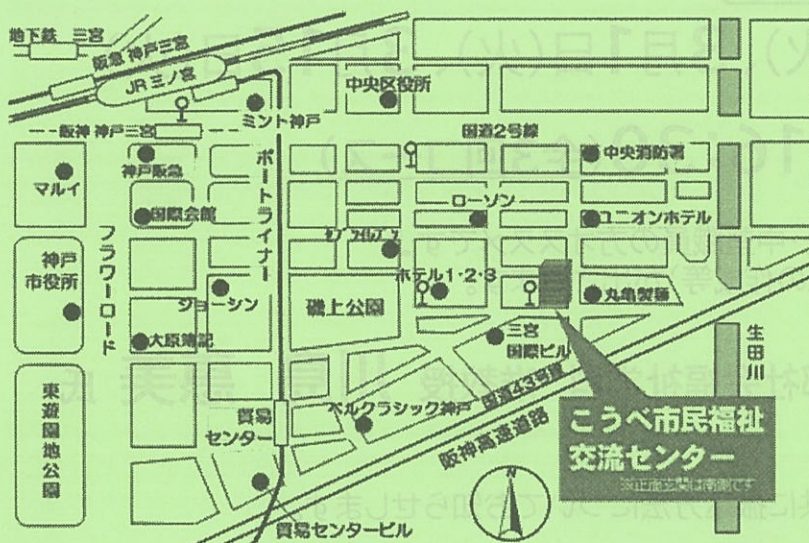
研修内容

日 程	内 容
①2月15日(火)	セッションⅠ 研修オリエンテーション・機材オリエンテーション 【録画1】 <小講義>コミュニケーションの基本 援助的コミュニケーションとは
②3月1日(火)	セッションⅡ <小講義>かかわり行動について 【録画1】 フィードバックセッション 【録画2】 ☆課題→かかわり行動チェック
③3月15日(火)	セッションⅢ 【録画2】 フィードバックセッション <小講義>言語的応答技法について
	セッションⅣ 【録画3】 事例のロールプレイング ☆課題→ロールプレイング逐語録作成
	セッションⅤ 【録画3】 ロールプレイングフィードバックセッション
	セッションⅥ まとめとふりかえり

※内容は予定であり、変更になる可能性があります。

☆過去の受講生の声☆

- ・自身の面接の映像を見ながらふりかえる機会はなかなかないと思うのでよかった
- ・今まで経験した事のない方法で、自分の話し方や聞き方を見たり分析する事で新たな視点が生まれた
- ・他業種の方の相談場面も見られて、今後の糧になった
- ・自分自身の業務へのフィードバックができ有意義だった



<会場への交通のご案内>

- 各線「三宮」駅 徒歩15分
- 市バス⑦系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ
- ポートライナー「貿易センター」徒歩5分

【お問い合わせ】

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学

〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32 こうべ市民福祉交流センター内

TEL(078)271-5300

FAX(078)271-5365

E-mail daigaku@with-kobe.or.jp